

# もっとなかよしまちたんけん ～三原のすてきをつたえよう～

育成をめざす資質・能力：主体性 協働性 探究力 論理的思考力・表現力 知識・技能

## 1 単元について

### 学校の特色と教師の願い

本校は、三原市の中心部に位置し、校区内には駅や港、図書館、病院等の公共施設が立ち並ぶ。加えて、ショッピングモール、全国規模のチェーン店と昔ながらの個人商店が混在している商業地区に隣接しており、本校の児童のみならず、多くの住民の方にとって、利便性の良い地域である。また、三原城跡や寺院等、歴史的な建造物に加え、海や山も近くに有り、自然も豊富で過ごしやすく、文化的、歴史的資源にも恵まれた学校と言える。

本単元では、公共施設や昔ながらの個人商店を訪問する中で、そこで働いている人々の姿を見たり話を聞いたりして、働いている人々の思いを考えたり、得られた気づきを児童が出し合ったり交流したりすることを通して、三原の人々や場所が自分たちの生活を支えていることや楽しく豊かにしていることへの気づきを深めさせたい。そうすることで、三原の人々や場所のよさに気付くとともに、三原の町に親しみや愛着をもつことができるようにしていきたい。

### 児童の実態

本学級の児童は、1学期に地域の図書館・児童館を訪問したり利用したりする活動を通して、身の回りにはみんなで使う物があることやそれらを支えている人々がいることを知り、公共施設を正しく安全に利用する大切さに気付くことができた。

4月のアンケート調査では「地域の良い所を知っていますか」という問いへの肯定的な回答は74%であった。7月の同様の調査では87%と、13%上がった。また、1学期の振り返りでは「三原(校区内)は好きですか」という問いへの肯定的な回答は81%であったが、その理由を具体的に答えられないのが現状である。

7月に実施した「つきたい力」アンケート調査では、論理的思考力・表現力に関して、「自分の考えと理由を伝えている」と回答した児童の76.7%が肯定的な回答をしていたが、強い肯定を示す児童は52.2%程度であった。

よって、自分の考えやその理由を明確にし、それをみんなに伝えることができるようにすることが課題である。

### 学習の題材

本題材では、はじめに、昨年度の2年生が探検し作成した地図を見て、地域への興味や関心をもたせる。「どきどきわくわくまちたんけん～三原をもっと好きになりたい～」という仮の探究課題を設定し、昨年度の2年生が訪れた場所や、自分たちの行ってみたい場所を訪問し、そこで働いている人の話や、そこで見付けたことを交流する中で、自分たちの町には素敵な人や場所があることに気付かせる。これまで訪れた場所以外にも三原のすてきがありそうだということに気付かせ、三原のすてきをもっと知って身近な人達に伝えたいという思いをもち「もっとなかよしまちたんけん～三原のすてきを伝えよう～」という真の探究課題を設定し、探検やインタビューを通して、住んでいる方、働いている方の思いや、建物や場所の歴史を知り、地域の魅力を身近な人達に発信する「三原大好きクイズ」を作成する。このような課題解決の過程で、自分たちの思いや願いをもとに、情報を収集し、整理・分析する中で、理由付けて思考したり、自分の考えをもち、表現したりする力を高めることができる題材と言える。

### 単元の目標

町探検や地域の方との交流を通して、地域の様々な場所で生活したり働いたりしている人々の思いを考え、自分の生活との関わりに気付いたり、自分たちの生活は地域の人々によって支えられていることを実感したりすることで、地域への愛着や感謝の気持ちをもち、これからの生活に生かすことができるようにする。

## 2 「見方・考え方」を働かせ、深く学び合う指導の手立て

### (1) 生活科における「見方・考え方」を働かせる手立て

#### ○身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉えさせるために

児童は、自分が住んでいる地域について、何となく知ってはいるが、自分との関わりはあまり意識せずに過ごしている。そこで、仕事の様子を見学させていただいたり、インタビューに応じていただいたりするなど、身近な地域やそこで生活したり働いたりしている人々との具体的な関わりを設定する。そういった活動の中で、日常生活の中であまり意識していなかった地域の人々や場所のよさに気付かせるとともに、地域を大切にする気持ちや、地域と積極的に関わろうとする気持ちを一層強くもたせられるようにする。

#### ○よりよい生活に向けて思いや願いを実現しようとさせるために

児童の思いや願いをもとに、明確な目的をもって町探検をさせるために、昨年度の2年生が残した「ありがとうございマップ」をきっかけに、地域への関心をもたせる。2年生が地域の魅力を感じたのは、どのような場所なのか、また、どのような人々なのか、実際に行き確かめようとする中で計画から実施まで主体的に町探検に関わらせていく。また、昨年度の2年生からの情報に加えて、自分たちの知識やこれまでの経験から、行ってみたい場所や会ってみたい人を選んだり、設定したりすることも大事にしたい。このような児童の思いや願いを生かし、地域と関わる活動が繰り返してできるよう、継続的に協力して下さる地域の方を探しておく。

### (2) カリキュラムマネジメントを通して、各教科等における「見方・考え方」を総合的に働かせる手立て

#### ○国語科…「こんなことをしているよ」「外国の小学校について聞こう」

「こんなことをしているよ」では、文章の組み立てについて学ぶ。この学習を生かして、町探検で収集した情報を整理し、一番伝えたいことを中心に、「はじめ」「中」「おわり」の組み立てに構成することで、誰にでも分かりやすく、伝わりやすい成果物に仕上げていく。

「外国の小学校について聞こう」では、聞きたいことをおとさずに聞く方法について学ぶ。地域で生活したり、働いたりしている人の話を聞く際に、何を聞き出したいのか目的を明確にしておき、相手が何を話しているのかを意識して聞くことを大事にして指導する。

#### ○特別活動…「交通安全」

交通安全教室で、横断歩道の渡り方を体験し、毎日の登下校で交通ルールを意識している。実践を伴った交通安全学習の場としても本単元の学習を活用したい。

#### ○特別の教科 道徳…「おじさんからの手紙」

本教材では、公共の場で過ごすマナーの大切さについて学ぶ。地域との関わりの中で、マナーを守ることで互いに気持ちよく生活できるという体験を重ね、児童自身が人々と適切に接する大切さを感じ、その接し方を身に付けさせるようにしていきたい。

### (3) 学習ツールの活用

#### ○ICT機器

本学級の児童は昨年度より、野菜や植物の写真を撮る、画面上で情報を整理する等の活動を通して、少しずつICT機器に触れる経験を積んでいる。指示された簡単な操作を行うことはできるようになっているが、タイピングについては、まだ円滑に操作できない児童が多いので、画面に直接触れて操作できる活動を中心に行っていく。現段階での活用計画が次の通りである。

- ・課題の設定…分かっていること、知りたいことを確認するため、大型テレビで写真や動画を視聴する。
- ・情報の収集…町探検において、地域の風景や訪れた場所、出会った人を写真に撮る。
- ・整理・分析…ジャムボードを活用し、付箋や写真等を操作して、情報を整理する。
- ・まとめ・表現…学習したことを発表する場面を設定する。等

#### ○思考ツール

本学級の児童は、昨年度までの学習の中で、思考ツールを使って全体やグループ、個人で思考を深める経験が少ない。学習の目的に合う場面で楽しみながら思考ツールを活用し、自然と思考を深めていけるよう、以下の場面で活用する。

- ・地域の場所や人のよさが伝わるようにクイズを構造化する場面…ピラミッドチャート
- ・地域の場所や人のよさから分野ごとに分類する場面…Yチャート

### 3 単元の評価規準

#### (1) 内容のまとまりごとの評価規準



評価の観点	単元の評価規準	学習活動（小単元）における評価規準		
		1 どきどきわくわく まちたんけん	2 もっとなかよし まちたんけん（前半）	3 もっとなかよし まちたんけん（後半）
知識・技能	地域に関わる活動を通して、自分たちの生活は、様々な人や場所と関わっていることが分かっている。	自分の身の回りには、様々な場所があり、そこには幼児や高齢者、障害のある人など、多様な人々が暮らしていることが分かっている。	地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所が自分たちの生活を支えていることや、それらが自分と関わっていることが分かっている。	地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所が自分たちの生活を楽しくしたり豊かにしたりしていることに気付いている。
思考・判断・表現	地域に関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えている。	行きたい場所や会ってみたい人、してみたいことを思い描きながら、探検の計画を立てたり、約束事、班での目標を決めたりしている。	地域の場所や人々を思い起こし、地域の様子について友達と交流している。 地域の場所や人々を自分の生活を関連付けながら、捉えている。	好きになった場所や親しくなった人々などのことを振り返りながらそれらのよさを友達や他学年やお家の人に知らせている。
主体的に学習に取り組む態度	地域に関わる活動を通して、それらに親しみ愛着をもち、適切に接したり安全に生活したりしようとしている。	地域の場所や人々に関することへの関心や期待を持ちながら、それらと繰り返し関わろうとしている。	地域の場所や人々に応じて、適切に接したり、安全に生活したりしようとしている。	地域の場所や人々への親しみや愛着をもって、それらのよさを大切にしようとしている。

#### (2) 単元の評価基準（本校で育成を図る資質・能力のルーブリック）

知識・技能および 資質・能力		B 目標を概ね達成した状態	A 目標を大きく達成した状態
主体的に学習に取り組む態度	【主体性】 自分で決めてやってみる	探検やグループ活動を行う際に、課題を選択し、活動に取り組もうとしている。	探検やグループ活動を行う際に、自分で課題を決め、最後まで活動に取り組もうとしている。
	【協働性】 友達と力をあわせる	グループ活動を行う際に、友達の気持ちを考えて一緒に活動しようとしている。	グループで活動を行う際に、困っている友達に声をかけたり話を聞いたりして一緒に活動しようとしている。
思考・判断・表現	【探究力】 「あれ？」（はてな）を見つける	探検を通して、その場所や働いている人に関する疑問を見つけている。	探検を通して、その場所や働いている人に関する疑問を見つけ、その答えを考えている。
	【論理的思考力・表現力】 よ～く考え、しっかり伝える	意見の交流や発表、ワークシートにまとめる際に、自分の考えをもち、その理由を伝えている。	意見の交流や発表、ワークシートにまとめる際に、自分の考えと理由をみんなに伝えるように、話したり書いたりしている。
知識・技能		地域の様々な場所で生活したり働いたりしている人々の思いを理解している。 思考ツールやICT機器を活用している。	地域の様々な場所で生活したり働いたりしている人々の努力や工夫を理解している。 思考ツールやICT機器を活用して、個人での思考やグループでの話し合いを深めている。

4 指導計画 (全 31 時間 本時 25/31) ♥ だるまプラン：ショック発型

		探究の過程 資質・能力	学習活動	評価方法
一 テーマ決定・仮の探究課題の設定・探究	《1学期単元》 どきどきわくわく まちたんけん	課題の設定 主 探 整理・分析 探 論 情報の収集 協 探 論 整理・分析 主 論 知 まとめ・表現 協 論 ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 昨年度の2年生が作成した「ありがとうごさいマップ」の気付きや疑問を話し合い、仮の探究課題を設定する。(1)</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     仮の探究課題：どきどきわくわくまちたんけん                      ～三原をもっと好きになりたい～                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 探検の計画を立てるため、地図に掲載された場所から、自分たちが知っている場所や行ったことがある場所を確認する。(2)</li> <li>○ 行ってみたい場所を中心に探検の計画と目標を立てる。(2)</li> <li>○ 町探検①探検先のすてきなところを見付ける。(2)                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・三原市立中央図書館→三原市児童館ラフraf</li> </ul> </li> <li>○ 見つけたすてきとその理由をまとめる。(1)</li> <li>○ まとめたことを交流する。(1)</li> <li>○ 見つけたすてきをまとめ、クイズをつくる。(1)</li> <li>○ 知ったことやクイズを他学年に発表するために、模擬発表会をする。(1)【相互評価】</li> <li>○ 1学期の学習を振り返り、自己の成長を確認する。【自己評価】(1)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言</li> <li>・ワークシート</li> <li>・ワークシート</li> <li>・行動観察</li> <li>・ワークシート</li> <li>・発言</li> <li>・OPPA</li> </ul>
	二 真の探究課題の設定・探究	《2学期単元》 もつとなかよし まちたんけん	情報の収集 課題の設定 主 探 課題の設定 協 論 情報の収集 主 探 整理・分析 情報の収集 主 協 探 情報の収集 主 探 整理・分析 情報の収集 主 協 探 知 まとめ・表現 協 探 論	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1学期の学習活動を振り返り、探究課題を設定する。(1)</li> </ul> <p>♥ 他の町にはない、三原だけのすてきをもっと知って身近な人に伝えたい!</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     真の探究課題: もつとなかよしまちたんけん～三原のすてきを伝えよう～                 </div> <p>ゴール：他学年やお家の人に、三原のすてきクイズを作成しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今後の学習計画と目標を立てる。(1)</li> <li>○ 探検先へのインタビューを確認する。(1)</li> <li>○ 町探検②探検先のすてきなところを探す。(2)                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・キラナノキ・ワタナベミュージックラボ</li> <li>・かねしょう・お茶の平野園</li> </ul> </li> <li>○ 見学やインタビューで分かった三原のすてきを整理しクイズを作り、誰にクイズを出すかを決める。(1)</li> <li>○ 町探検③選択した探検先のすてきなところを探す。(2)                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・三原駅・三原港</li> </ul> </li> <li>○ 見学やインタビューで分かった三原のすてきを整理しクイズを作り、誰にクイズを出すかを決める。(1)</li> <li>○ 今まで見学した場所(8か所)の情報を整理する。(1)                         <ul style="list-style-type: none"> <li>三原3つのすてき！キーワードの確認「おいしい・楽しい・すごしやすい みんなが知らない三原のすてき」</li> </ul> </li> <li>○ 探検で得た情報を整理して、三原の地域や人がもっと好きになるクイズを選ぶ。「すごしやすい編 三原駅・三原港」(2)</li> <li>○ 「楽しい編 キラナノキ・ワタナベミュージックラボ」「おいしい編 かねしょう・お茶の平野園」のクイズを選ぶ。【本時】(1)</li> <li>○ 「三原大好きクイズ」を作成する。(2)</li> <li>○ 発表の練習をグループでしたり、全体で交流したりする。(1)</li> </ul>

三 活動の まとめ・ ふりかえり	まとめ・表現  ふりかえり 	○ 作成したクイズを披露したり、掲示したりして互いのよさを伝え合う。(1) 【相互評価】 ○ 作成したクイズを他学年やお家の人に出し、コメントをいただく。(1) 【外部評価】 ○ 他学年やお家の人からいただいたコメントもとに、本単元の振り返りを行い、地域のよさ、自己の成長を確認する。(1) 【自己評価】	・ワークシート ・発言  ・OPPA ・行動観察
---------------------------	---	--	--------------------------------------

## 5 本時の学習

### (1) 本時の目標

探検に行き整理したことを基に作った複数のクイズから、探検した場所や人のすてきが伝わるクイズを選ぶことができる。

### (2) 本時の評価規準（思考・判断・表現）☆

「三原大好きクイズ」の中から、探検場所のすてきが伝わるクイズを選び、選んだ理由を記述している。

### (3) 本校で育成を図る資質・能力の評価基準（論理的思考力・表現力のルーブリック）★

B：探検場所のすてきが伝わるクイズを選び、選んだ理由を伝えている。

A：探検場所のすてきが伝わるクイズを選び、選んだ理由と自分の考えをみんなに分かりやすく伝えている。

### (4) 本時の展開

過程	学習活動	○指導・支援 ☆評価（評価方法） ★本校で育成を図る資質・能力の評価（評価方法）
導入	1 前時までに作ったクイズを確認し、本時の課題を設定する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で選んだ場所へ探検に行きクイズを作ったよ。</li> <li>・今まで、何回か行ったことはあるけれど、初めて知ることがたくさんあってびっくりしたので、びっくりしたことをクイズにしました。</li> <li>・すてきな場所やすてきな人をクイズにしました。</li> <li>・インタビューしたことに加えてクロームブックで調べたこともクイズにしました。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;">             問い：たんけんばしょのすてきを伝えるためには？           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;">             課題：クイズを答える人にたんけんばしょのすてきが伝わるクイズをえらぼう。           </div>	○ 大型テレビで探検の写真を見せたり、全体で共有した「三原大好きクイズ・すごしやすい編」の掲示物を提示したりして、前時までの学習を想起させ、本時でも、複数のクイズの中から答えてもらう人のことを考えてクイズを選ぶ必要があることに気付かせる。
7分	2 探究の過程、本時で育成する資質・能力を確認する。 ・整理・分析（考えよう） ・論理的思考力・表現力（よ〜く考えしっかり伝える）	○ 本時の課題を確認した上で、探究の過程と資質・能力を設定し、論理的思考力・表現力のルーブリックを確認する。
	3 ジャムボードで個人思考をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             どのクイズを出したら探検場所のすてきが伝わるか、ピラミッドチャートを使って考えよう。           </div>	○ クイズの見出しを付箋に書いてジャムボードに提示し、クイズを選ぶための情報を選べるようにする。選んだ見出しをピラミッドチャートに貼り付け構造化する。

<p>展開①</p> <p>10分</p>	<p>班の友達とジャムボードを見せて交流しましょう。</p> <p>・私は、かねしよの「初恋プリン」を伝えたいです。三原の佐木島の新鮮たまごを取り寄せて使っているからです。</p> <p>・ぼくは、〇〇さんと同じで「初恋プリン」を伝えたいです。でも理由は〇〇さんと違って、プリンの種類が6種類あるからです。探検に行ったとき、プリンがオープンで焼けている所を見せてもらえたからです。</p>	<p>○ ジャムボードにクイズ文や写真を示すことで全員が理由を書ける手立てにする。</p> <p>○ 黒板に話型を示しておき、ジャムボードの操作や交流の支援にする。</p> <p>★ 本校で育成を図る資質・能力の評価(行動観察)</p>
<p>展開②</p> <p>20分</p>	<p>4 全体で意見を交流する。</p> <p>選んだクイズとその理由を発表しましょう。</p> <p>【キラナノキ例】</p> <p>C 私は、お母さんにキラナノキの「建物クイズ」を出したいです。どうしてかと言うと、建物コンテストで優秀賞をとったからです。お店の中はびっくりするような仕掛けがたくさんあってすてきでした。</p> <p>C 〇〇さんの意見と同じで、私のクイズも「建物クイズ」です。どうしてかと言うと、理由は〇〇さんと違って、今まで何年も使われていなかった建物をきれいに直したからです。</p> <p>T すてきだと思った理由は何ですか。</p> <p>C みんなが楽しめるお店に生まれ変わってすてきだと思いました。</p> <p>C 私は、キラナノキに行ったことはありませんが、〇〇さんの発表を聞いて、建物が生まれ変わって、建物コンテストで賞をとるなんて凄いなと思いました。それに、大人も子ども自由に楽しめる場所だと聞いたので、私もお母さんにクイズを出して、一緒に行ってみようと思います。</p>	<p>○ それぞれの班で交流した後、誰にどんなクイズを選ぶのかを発表し、意見の共通点や相違点に気付かせるようにする。</p> <p>必要に応じて、教師が学び合いをファシリテートする。</p> <p>【意見を引き出すファシリテーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報が〇〇さんと同じで、理由が違う意見はありますか。</li> <li>・〇〇さんが思った、すてきは何ですか。</li> <li>・どうして〇〇クイズを選んだのかな。</li> <li>・どうして〇〇さんはこのクイズを選んだと思う？</li> </ul> <p>【整理し、まとめるファシリテーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなが選んだ情報の共通点はありますか。</li> <li>・ここまでの話し合いを整理すると・・・</li> </ul>
<p>まとめ</p> <p>8分</p>	<p>5 学習したことをまとめる。</p> <p>クイズを答える人に探検場所のすてきを伝えるためのクイズを決めて、どうでしたか。</p> <p>・クイズに答える人がびっくりするようなクイズに決めるのは難しかったよ。</p> <p>・友達と同じのを選んだよ。</p> <p>・お母さんが絶対知らないと思うのを選んだよ。</p> <p>6 学習の振り返りをする。</p> <p>・今日選んだクイズを〇〇さんに聞いてもらうのが楽しみです。</p> <p>・選ばなかったものも、文章の中に入れてみたいと思います。</p> <p>・クイズを選んだ理由を考えることができました。お店が生まれ変わるなんて、すてきだと思いました。</p>	<p>○ 班や全体の交流を通して、友達の意見を取り入れたり自分の考えを修正したりすることで、思考の整理をさせる。</p> <p>○ 例文を提示することで、ワークシートに書きやすくする。</p> <p>☆ 「三原大好きクイズ」の中から、探検場所のすてきを伝えるクイズを選び、選んだ理由を記述している。(ワークシート)</p> <p>○ 次時では、選んだクイズを発表するために模擬発表会を行うことを伝える。</p>

(5) 板書計画

10/25 考えよう よ〜く考え、しっかり伝える

もつとなかよしまちたんけん

㊟たんけんばしょのすてきを伝えるためには？

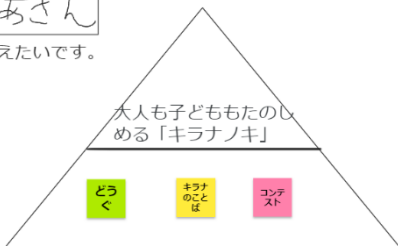
㊦クイズを答える人に、たんけんばしょのすてきがつたわるクイズをえらぼう。

みんなのねがい

- ・クイズを聞いてもらうことで、さいこうにすてきな三原を知ってもらいたい。
- ・三原をもっとすきになってほしい。

おかあさん

につたえたいです。



- A みんなに分かりやすく
- B じぶんの考え→えらんだりゆう

㊦わたしは( )のクイズを聞いてもらいたいです。  
 どうしてかと言うと( )だからです。

たんけんばしょのすてきがつたわるクイズ

おきやくさんへの思い

キラナノキ

楽しんでもらいたい!

ワタナベがっき

楽しんでもらいたい!

かねしよう

「おいしい」と言ってもらいたい!

ひらのえん

「おいしい」と言ってもらいたい!

- ・名前クイズ  
⇒キラナのことばには、かがやきというみがあるよ。
- ・ピアノのげんクイズ  
⇒ピアノのげんには1台で大人のアフリカゾウ3とう分の力。
- ・はつこいプリンクイズ  
⇒三原のしょくざいをつかっている。たまごはさ木島のしんせんたまご。みなさんに食べてもらいたい。
- ・れきしクイズ  
⇒118年前からあるお店。校長先生へ伝えたい。お店をずっとまもっている。

おばあちゃんへ伝えたい